

あしたのジョー



カラー長編アニメーション
総指揮 横溝一貳
監督 ちばてつや
監修・脚本 塩田陽一郎
製作 川野幸雄
音楽 鈴木邦彦

声の出演
あおい輝彦
船山俊之
高岡重慶
穂ふみ
岸部シロー

原作 高森朝雄・ちばてつや(講談社刊)
製作 三田映典・富士映画
ヘッドエンタープライズ
製作協力 東京ムービー新社
協力 集プロ
日本ヘラルド映画・富士映画共同配給 Herald・Fush

主題歌「あしたのジョー〜夢しき強たち」
作曲 鈴木邦彦 作詞 きたがし 歌 おぼたけし
(オレンジ・レコーズ)

ファンの熱い声にジョーが甦った!

■堂々2時間30分 / カラー長篇アニメーション



矢吹 丈 力石 徹

あしたのジョー



丹下段平 白木葉子

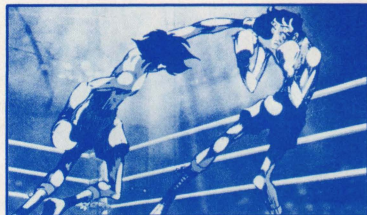
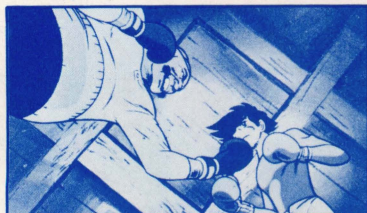
原作は高森朝雄(梶原一騎とちばてつや)。この2人にとってライフワークともいえる作品を見事な形で2時間30分の作品に仕上げた監督は福田陽一郎。

声の出演は、ジョーにはTVアニメ放映当時から彼の声を演じていたあおい輝彦。ジョーをボクサーとして育て上げた男丹下段平に

★最高のスタッフと豪華な声の出演者!

は、これまたTVでおなじみの藤岡重慶。ジョーの宿敵力石徹には、アフレコは初めてという二枚目俳優の細川俊之。ほかに白木葉子は檀ふみ、少年院での出逢いを通じてジョーの良きパートナーとなった関西弁の大男マンモス西は、岸部シローが演じている。

ジョー、お前はなぜそうまでして闘うのか。



原作/高森朝雄・ちばてつや



元ボクサー丹下段平との出逢い。ジョーの「心の応援団」ドヤ街の住人との暖いふれあい。財閥令嬢白木葉子とのプラトニックな愛。そして、「宿命のライバル」力石との凄絶な男の闘い……。

ジョーは常に「あした」をめざして走り続けた。ジョーのファン達はジョーの生き方を

通じ、自分達の人生を見つめていった。ジョーの危険と困難に満ちた道のりこそ、無数のジョー・ファンの道のりであり、ファンはジョーと共に試合に出場したのだった。

泪橋から鑑別所、そして、孤島の高等少年院とジョーの歩んだ道は決して明るくはない。しかし、ジョーはさまざまな人々との出逢い

により、肉体を鍛え、精神を磨いていく。ジョーが泣き、ジョーが笑い、ジョーが怒り、ジョーが闘い続けるこの映画は、ラスト、力石の死という劇的なシーンで幕を閉じる。それは「あしたのジョー」という長いストーリーの中で最も密度が濃く、最も感動的なシーンでもある。

★熱い感動のドラマがスクリーンに爆発!

「あんな素敵な男の子、私の周りには全然いないわノ大好きです」と女の子がいえば、男の子は「カッコいいなあノ俺もあんな生き方ができたらいいんだけど……。憧れちゃうよ」とため息まじりにもらす。

そんなみんなの熱い声に答えて、とうとう

ジョーが帰ってきた。堂々2時間30分の劇場用映画となって……。

1968年1月から1973年6月まで、「少年マガジン」に連載された「あしたのジョー」。あまたのファンをつかみ、主人公矢吹丈は、永遠のヒーローとなった。あれから10年

ジョーが帰ってきた。今までジョーはどこにいたのか?そう、みんなの心の中にいたのだ。10年間、ジョーは心の中に生き続けていた。そして、いま、ジョーが再び動き出した。

●3月8日(土)春休みロードショー●

歌舞伎町 ミラノ座横	新宿東急 (200) 1981	伊勢丹新宿 斜め前	東映パラス (351) 3061	渋谷東急 文化会館B1	渋谷東急 丸の内線	東急レックス (407) 7019
東口 パルコ先左側	池袋東急 (971) 2727	不忍ロ ホテルとなり	上野東急 (831) 6620	有楽町フード センター地下	丸の内東映	東映パラス (535) 4740